

## 市長メッセージ(陽性確認者の発生・拡大について)

【令和2年12月29日発表分】

本日は、先日来、ご報告した事例にも関連して、新たに陽性確認者8名について、及び全体の最新状況についてご報告とお願いをさせていただきたいと思えます。

まず、新型コロナウイルス感染症に関し、本日、新たに8名、京丹後市内で陽性確認者が発生した旨、京都府からご連絡をいただきました。

なお、今回の8名の陽性確認者については、お二人を除き、先日来、ご報告した市内特定施設の利用者、及びその濃厚接触者といった感染経路の中でおおむね確認できるもので、同時に、昨日ご報告させていただきました全体の検査情報の中で結果が一部未定でありました、約百数十例の中から確認されたものであり、これら以外の百数十例の方については、すべて陰性でありましたこと、ご報告いたします。

その上で、昨日ご報告しましたとおり、昨日までにおおむね200件にのぼる必要な、幅広い検査を既に終え、陽性者を主に確認している弥栄病院に関する事例とともに、先日来多数の陽性者が確認された市内特定施設についても、本日のご報告をもって、これまでの三百数十件以上にのぼる必要な、幅広い検査の結果の確認を基本的に、概ねすべて終えたものであります。今後は、両施設・病院とも、必要に応じ、追加的な濃厚接触者の検査を行いながら、必要な対応をしっかりと行ってまいります。そして、今後とも予断をゆるさず高い緊張感をもって引き続きの必要な確認と対応を行ってまいりますとともに、これまで確認された陽性確認者の健康回復、濃厚接触者の必要な観察とフォローなどを進め、大切な両施設、病院の活動の慎重・丁寧で速やかな十全の回復に向け、京都府丹後保健所と共に、しっかりと尽力をしてまいります。

いずれにしましても、今回、感染された方の一日も早いご回復を市民の皆さんと共に心から願うばかりです。本市として、年末年始これ以上の感染拡大の防止に、引き続き、京都府と共に適切な対応にしっかりと努めてまいります。

そして、私たちとして大切なことは、年末年始はもとより、どんなときでも、どんな生活の場面の中でも、感染予防の重要性を常に自覚し、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかりと徹底することです。

1. 社会的距離の確保
2. マスクの着用
3. こまめな手洗い

そして、3密(密閉、密集、密接)の回避です。

とりわけ年末年始、イベントなどでの外出は混雑を避け、必要に応じ時間調整などの工夫を行う、さらには、外出は体調と相談して判断する、普段からこまめな換気と保湿に心がける、その上で全国では会食で感染が広がるケースも増えています。飲食時の大声を控えるなどの予防エチケット、飲み会は2時間までを目安とする、アクリル板などで4人以下の単位にする、そして、全体を通じて、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思えます。

なお、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、すぐにかかりつけ医に、又は、かかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まずお電話にて「新型コロナ医療相談センター」(電話は京都075-414-5487、です。本相談センターの連絡先は、市役所ホームページのコロナ特設サイト又は、市役所広報誌・広報京丹後12月号裏表紙などにも記載しておりますのでご覧ください。

そして最後に、ぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思えます。というのも、この先も含め、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をしてまいります。市民の皆様にもどうぞよろしくお願いいたします。

いずれにしても、今後とも大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年12月29日

京丹後市長 中山 泰